

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	保健福祉部福祉課		■担当係	社会福祉係
■評価事業名称	献血推進事業			
■事業開始年度				
■評価事業コード	040300 - 304	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり		
	■基本施策	04 共に支えあう地域福祉の推進		
	■施策	01 地域で支えあう福祉サービスの仕組みづくり		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に定めはあるが任意の自治事務			
■法令等の名称	安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律(血液法)			
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	市民の博愛精神をはぐくみ、ボランティアが増え、自然に行われるような社会を作る。献血制度の推進、普及啓発と献血者の確保			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成 28 年度事業計画	平成 28 年度事業量実績
01	献血推進事業	献血協力者	全血献血の実施	◆全血献血 2,324人 ・協力事業所(官公庁含み)81社 ・協力学校4校

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費	1,887	1,887	1,887	1,886	
人件費	1,603	1,684	1,638	855	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	3,490	3,571	3,525	2,741	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	指標の説明
01	全血献血推進事業	3,020	2,634	2,472	2,324	全血献血200mL、400mLの合計献血者数
02	成分献血推進事業		0			成分献血の献血者数(平成25年度で終了)
03	献血思想の普及及び献血事業の推進					

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況	達成状況の分析	問題点・課題等		
☐ A. 順調 ☒ B. 概ね順調 ☐ C. 遅れている	献血者を安定的に確保できたものの、目標に対し95%の献血量だった。	特に若年層等を対象とした普及啓発を図る必要がある。		
1. 直接的な受益者の範囲 ☒ 不特定多数に及ぶ ☐ 特定されるが多数に及ぶ ☐ 特定少数に限定される	2. 事業廃止の影響 ☐ 大きな不利益やリスクが生じる ☒ ある程度の不利益やリスクが生じる ☐ 不利益やリスクは小さい	3. 国・県・民間との競合関係の有無 ☐ 類似の事業はない ☒ 類似の事業はあるが競合はない ☐ 類似の事業があり競合する		
4. 事業へのニーズの変化 ☐ ニーズが高まっている ☒ ニーズは変わらない ☐ ニーズが低下している又は合致しない	5. 施策の改善需要度(市民意識調査) ☐ 順位が高い ☒ 順位が中程度 ☐ 順位が低い	6. 施策の優先度(市民意識調査) ☒ 順位が高い ☐ 順位が中程度 ☐ 順位が低い		
7. 他市町村に比較しての優位性 ☐ 先進的またはユニークな事業である ☒ 他と同程度の事業である ☐ 遅れている事業である	8. 実施主体の代替性 ☒ 民間委託等の拡充は難しい ☐ 民間委託等の拡充が十分に可能 ☐ 全部委託や実施主体の移行が可能	9. 経済性・効率性の向上 ☐ 今以上の効率化や改善は難しい ☒ 効率化や改善を図ることは十分に可能 ☐ 効率化や改善の余地が大きい		
■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)				
若年層等を対象とした広報活動やセミナーを行うなど献血事業について理解を深めてもらうよう普及啓発に努める。				
■今後の方向性 <table border="0"> <tr> <td> ☐ I. 拡充 ☒ II. 継続 ☐ III. 縮小 </td> <td> ☐ IV. 廃止・休止 ☐ V. 完了 </td> </tr> </table>			☐ I. 拡充 ☒ II. 継続 ☐ III. 縮小	☐ IV. 廃止・休止 ☐ V. 完了
☐ I. 拡充 ☒ II. 継続 ☐ III. 縮小	☐ IV. 廃止・休止 ☐ V. 完了			